

共同主催国際会議の開催までの流れ

年度	月	申請者	日本学術会議
3年度前	10月～ 11月末	・申請事前相談 ・共同主催申請書類の提出	・共同主催申請の募集 (HP等に掲載)
	1月		・書類審査(共同主催要件の確認)
	2月	・国際会議主催等検討分科会におけるヒアリング	・日本学術会議幹事会において共同主催候補を決定→合否結果の通知 (※保留となった会議については翌年度に再ヒアリングを実施)
2年度前		・保留となった会議への助言・協力	
	2月 3月	・国際会議主催等検討分科会における再ヒアリング (※保留となった会議のみ)	・日本学術会議幹事会で共同主催候補を最終決定 (前年度に保留となった会議へ合否結果の通知)
前年度	4月	・会議の準備状況に関する資料の提出 (閣議口頭了解・予算要求用)	
	6月		・閣議口頭了解→正式決定の通知
		・準備、運営に関する合意書締結	
	8月 12月		・皇室御臨席の希望調査 ・開催年度経費概算要求(財務省へ) ・開催年度予算政府案決定
	3月	・会議の準備状況に関する資料の提出 (会議開催基礎資料)	・開催年度予算成立
開催年度	4月 開催前 開催後	・会議開催資料の提出 (国費措置・会場対応用) ・会議後資料の提出 (会議後処理用)	・内閣総理大臣メッセージ取得 ・会議開催対応 ・経費執行手続